



12 しょうもんづか 将門塚

反乱を起こし、940年に討たれた平安時代中期の武将、平将門の首が祀られているとされる塚。伝説によると、京都でさらされた首は、怨念により現在の大手町付近まで飛び、地域の住民は怨念に苦しんだといわれている。1307年に首塚の上に板碑を建立し、現在も供養が続けられている。

13

東京駅

1914年に開業し、昨年110周年を迎えた日本の交通の要衝となる駅。JR東日本、東京メトロの各路線のほか、複数の新幹線が乗り入れる。赤レンガ造りの丸の内駅舎は辰野金吾の設計によるもので、2012年に復元され、国の重要文化財に指定されている。



快汗!

ウォーキングコース



丸の内線の地上をめぐる旅①

池袋駅～東京駅 編 半日コース

1 池袋駅

開業は1903年。JRや東京メトロ、西武池袋線、東武東上線などの路線が交差する日本有数の巨大ターミナル駅で、一日平均乗降客数が新宿、渋谷に次いで世界第3位を誇る。



3 ふきあげいなり 吹上稲荷神社

1622年、2代将軍徳川秀忠が日光山より稲荷神を勧請し、江戸城内吹上御殿に「東稲荷宮」として建立されたのが始まり。東稲荷宮は徳川家より松平大学頭が拝領したのち、1751年にその松平家から大塚の鎮守として拝受し、現在の社名に改称した。



2 イケ・サンパーク

旧造幣局東京支局の跡地を活用して2020年に開園。正式名称は、「としまどりの防災公園」といい、災害時には避難場所や救援物資の集積拠点としても活用される。



4 さいしんじ 西信寺

江戸初期に開山された約400年の歴史がある浄土宗の寺。髪結職の業祖とされる藤原菜女亮政之の墓碑があることで知られ、顕彰碑が理容関係者などによって建立された。



5 カイザースラウテルン広場

文京区とドイツのカイザースラウテルン市との姉妹都市提携を記念して、1993年に整備された。友好の象徴として、同市出身の彫刻家ゲルノ・ルンプフ&バルバラ・ルンプフ夫妻の共同制作による彫刻群「神話空間への招待」が設置されている。



6 たくぼく 石川啄木終焉の地

歌人・詩人・評論家として知られる石川啄木が、結核により26歳という若さで生涯を閉じた場所。歌碑や顕彰室が設けられ、直筆原稿の複製などが展示されている。



7 はりまざか 播磨坂さくら並木

第二次世界大戦後の区画整理によりできた環状3号線の一部として整備された。坂の名は、かつて松平播磨守の上屋敷があったことに由来する。1960年に約120本の桜が植えられ、桜並木となった。毎年春には「文京さくらまつり」が開催される。



8 だんづういん 傳通院

1415年、浄土宗第7祖である了譽聖阿上人によって開山された寺。徳川家康の生母・於大の方の法名「傳通院殿」にちなんで名付けられた。境内には、於大の方や二代目将軍徳川秀忠の娘、千姫など、徳川家ゆかりの人物の墓所がある。



9 文京 シビックセンター

地上26階、地下2階建ての複合施設で、文京区役所の本庁舎として1994年に完成した。25階の展望ラウンジからは東京スカイツリーや富士山などが一望できる。



10 いき 亀坂上交差点 (本郷通り)

江戸時代からある古い坂。当時の地誌には、彦坂老岐守や小笠原老岐守の屋敷があったことが坂の由来と記されている。



コース距離: 10.7km
歩行時間: 4時間

- ① 池袋駅 1.1 km
- ② イケ・サンパーク 1.2 km
- ③ 吹上稲荷神社 1.0 km
- ④ 西信寺 0.4 km
- ⑤ カイザースラウテルン広場 0.7 km
- ⑥ 石川啄木終焉の地 0.2 km
- ⑦ 播磨坂さくら並木 0.8 km
- ⑧ 傳通院 0.8 km
- ⑨ 文京シビックセンター 1.2 km
- ⑩ 亀坂上交差点 1.2 km
- ⑪ 東京復活大聖堂 (ニコライ堂) 1.4 km
- ⑫ 将門塚 0.7 km
- ⑬ 東京駅